令和３年１月吉日
社会福祉法人東萌会
埼玉東萌保育園

ご意見等への対応　（令和２年１０月～令和２年１２月）

上記期間中に保護者様等より頂戴したご意見等と保育園の対応についてご報告いたします。

月日	申立者	ご意見等	当園対応
R2.10.9	保護者	アカハライモリを初めて見たが、よく見てみると可愛いですね。子どもがお当番活動で餌をあげるのを楽しみにしている。	子ども達が小さな生き物の飼育を通して「命の尊さ」や「世話をすることの大切さ」を感じられるようにしてまいります。また子どもの気付きや発見を認め、一緒に図鑑で調べたりしながら体験的に学べるようにしてまいります。
R2.10.21	保護者（幼児組）	子どもが先生から「赤ちゃんだもんね」と言われて傷ついている。	ご心配をおかけし申し訳ございません。ご意見をいただいた翌日、該当の職員にお子さまを傷つける言葉がけはしないことを指導し、全職員に周知徹底いたしました。
R2.10.27	地域子育て支援センター利用者	こんなこともできるんだ、と知ることができた。家に帰ってからもやってみます。	今後も地域の皆様のお役にたてるような情報を発信してまいります。
R2.11.2	保護者（多数）	新型コロナウイルス感染症禍、対策を徹底し全クラスの運動会がクラス毎に開催され、先生方のご苦労もあったかと思うが子どもの成長を感じることができ大変感謝している。	保護者の皆様に感染症対策にご協力いただきましたことを心より御礼申し上げます。今後も行事の実施については新型コロナウイルス感染症の状況に応じて対策を行いながら、子ども達が楽しめるよう工夫して開催してまいります。
R2.11.12	保護者	昨日、子どもがひっかかれた。0歳児から預けているがひっかかれたことが複数回ある。保育園は加害児の保護者に対しての対応が甘いと思う。今の対策で防げないのであれば更なる対策が必要ではないか。	保育園では爪のチェックを常に行っており、保護者様には細目に爪を切っていただくようお願いをしております。 幼児クラスになると友達と一緒に行う活動の範囲が広がることで、お互いの思いがぶつかりトラブルになることがあります。お互いの思いを言葉で伝えられるよう援助し防いでまいります。 加害者の保護者様にはご理解ご協力いただけるようお伝えしてまいります。
R2.11.18	保護者	登園時、おんぶ紐から子どもが落ちてしまい頭をうった。仕事があるので保育園で病院に連れて行ってほしい。	重要事項説明書にもありますように保護者様の責任において送迎をしていただいておりますので、頭をうってしまった場合は受診をしていただく、もしくは様子を見てから登園してくださいますようお願い申し上げます。

R2.11.24	保護者	延期になっていた「お泊り保育」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になると思っていたが、いろいろな対策をしながら実施してもらえ感謝している。秋祭りやランタン作り等、お泊り保育ならではの内容が盛りだくさんで子どもがとても喜んでいた。	１１月２１日（土）に行われた「お泊り保育」に楽しく参加していただけたようで嬉しく思います。今年度の「お泊り保育」は新型コロナウイルス感染症の情勢を考慮し宿泊はせず皆でランタンを作って保育園の中を探検したり秋祭りをしたりして楽しみました。今後も子ども達が安全に楽しく活動できるようにしてまいります
H2.12.1	保護者	保育園に「ゴリラの手や足とくらべてみよう」「キリンとのせいくらべ」「イモリのかくれんぼ」「この影なんだ？」等の掲示がありとても楽しい。保育園が博物館のようだ。	今年度の事業計画「子どもが考えたり工夫したりして遊べる環境作り」を実現することを目標にしながら毎年行われる行事「ドキドキ体験」の一環として取り組みました。今後も子ども達がドキドキするような楽しいことを計画してまいります。
H2.12.10	保護者	子どもが連絡ノートにキャラクターのシールを貼ってはいけないと言われた。貼ってはいけなかったのでしょうか。	周知が足らず申し訳ございません。以前、キャラクターのシールをめぐりトラブルが起きましたので子ども達には貼らないようお願いをしています。今回、連絡ノートにキャラクターのシールが貼られているご家庭にご協力のお声かけをさせていただきました。
H2.12.12	保護者	表現発表会で子どもが頑張っている姿に感動した。新型コロナウイルス感染症禍、感染症の対策をしながらも開催されたことに感謝している。	新型コロナウイルス感染症禍での開催となりましたが、どのクラスも楽しみながら日々取り組んでいる表現活動を発表することができました。保護者の皆様にも様々な対策にご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。
H2.12.23	保護者	お正月飾り作りでお餅つきをしたことがとても楽しかったようだ。続けてほしい。	今後も日本の古くから伝わる習慣として子ども達に由来などを伝えながら取り組んでまいります。

＊１月～３月分は４月中旬に掲示いたします。